

LSIクラスター技術者塾①:

**「品質不具合を未然に防ぐ切り札“DRBFM”」
”設計力のプロが演習を通じて実践方法を伝授”**

対面無料開催のご案内

大分県LSIクラスター形成推進会議では、今年度も東京で高額開催される技術者向け「技術者塾」からクラスター会員の希望の多いテーマを大分で無料開催致します。

DRBFM(Design Review Based on Failure Mode)は「故障モードをレビューする」の頭文字で、品質不具合を未然に防ぐための手法です。トヨタ自動車およびトヨタグループでは必須の手法となっています。

本講座では、まず DRBFM の狙いや特徴を理解し、続いて具体的かつ詳細な手法を解説します。
その上でグループで DRBFM を創り上げる演習を実施し、理解を深め、実務で実践できるレベルを目指します。

<セミナー内容>

導入編： 問題解決のための創造的手法としての DRBFM

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 品質不具合の未然防止とは | 2. ブレークスルーのための 3 要件 |
| 3. 信頼性設計への取り組みの基本 | 4. 新しい設計をやる以上どこかは変わる |
| 5. DRBFM の狙い | |

DRBFM 手法解説編： DRBFM の詳細な手法や勘所を、演習を通し習得

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. QC 手法の体系と DRBFM | 2. DRBFM と FTA |
| 3. DRBFM の事前準備 | 4. DRBFM の作成手順 |
| 5. DRBFM の運営 | 6. 結果の水平展開 |
| 7. まとめ | |

【開催日時】 令和7年7月29日(火) 9:30～16:30 (受付9:00～)

【開催場所】 大分県産業科学技術センター 1 階 多目的ホール
〒870-1117 大分市高江西 1-4361-10

【開催概要】 テーマ: 品質不具合を未然に防ぐ切り札“DRBFM”
講 師: 寺倉 修 氏 ワールドテック代表取締役

【受講に関して】 ①本講座は無料です。昼食は各自ご準備ください。
②申し込み状況によっては、1 社当たりの受講者数を制限することがあります。

【参加対象者】 LSIクラスター会員に所属する、技術担当者、その他希望者

【締め切り】 7月23日(水)午前中

【問い合わせ先／申込先】 大分県 LSI クラスター形成推進会議 事務局 担当:平沖／秋本／檜原
(TEL・FAX 097-596-7179)